

東広島市消防団

学生消防団員の活動



東広島市は、広島県のほぼ中央に位置し県内各方面からアクセスが良好な立地状況にあり、市内の大学との連携など、未来に挑戦する国際学術研究都市です。

本市消防団は、令和3年4月から「出動体制の確保」と「地域との連携」を図る目的で再編を行ない、10方面隊37分団で構成され、条例定数1,637人で、地域の安心・安全のため活動しています。

□学生消防団員の活動について

全国的に消防団員数が減少し、団員の平均年齢の上昇が進む中、本市においても団員の高齢化率の上昇は例外ではなく、本市の特色である大学の集積に着眼し、学生等の若い力の活用と、将来にわたる平常時並びに災害時の防災リーダーの育成という理念を基に、平成24年10月から学生消防団員制度を発足させ、令和4年4月1日現在、8の大学・専門学校から46名の学生が在籍し、消防団員として活動しています。

令和3年2月からは、各分団に所属する学生団員で活動する学生消防団員ネットワークを組織し、オンラインを活用した救急・防火防災研修などの取組を充実させ、人材の育成と交流の場を創出することで、消防団活動の充実・魅力度向上を目指し、学生の加入促進を図っています。



□今後の目標

学生団員などに防災士の資格取得を行ったり、地域や大学・専門学校で消防訓練の指導を担う人材を育成したいと考えています。

また、学生ならではの発想やSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用した効果的な消防団活動の発信に努め、さらなる団員の加入促進を図っていきたいと考えています。

○消防団の概要等（令和4年4月1日現在）

団長 延満 慎治郎

団員数 1,389人（定員1,637人） うち女性72人

東広島市消防団：<https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/shobo/3/3/index.html>

